

6616

**TOIREX**  
Torex...Powerfully Small!

# 第23期（2018年3月期）第1四半期 決算説明資料

2017年8月14日

トレックス・セミコンダクター株式会社

世界は「アナログ」でできている

あらゆるフィールドで活躍するトレックスの電源IC



**1**

**2018年3月期 第1四半期実績**

**2**

**2018年3月期 業績予想**

**3**

**株主還元**

**Appendix**

# 2018年3月期 第1四半期業績

▶ フェニテックが好調で想定を上回る

▶ 旧トレックスグループは、国内が不振で伸びず

▶ 車載・産業機器分野への販売は堅調を維持

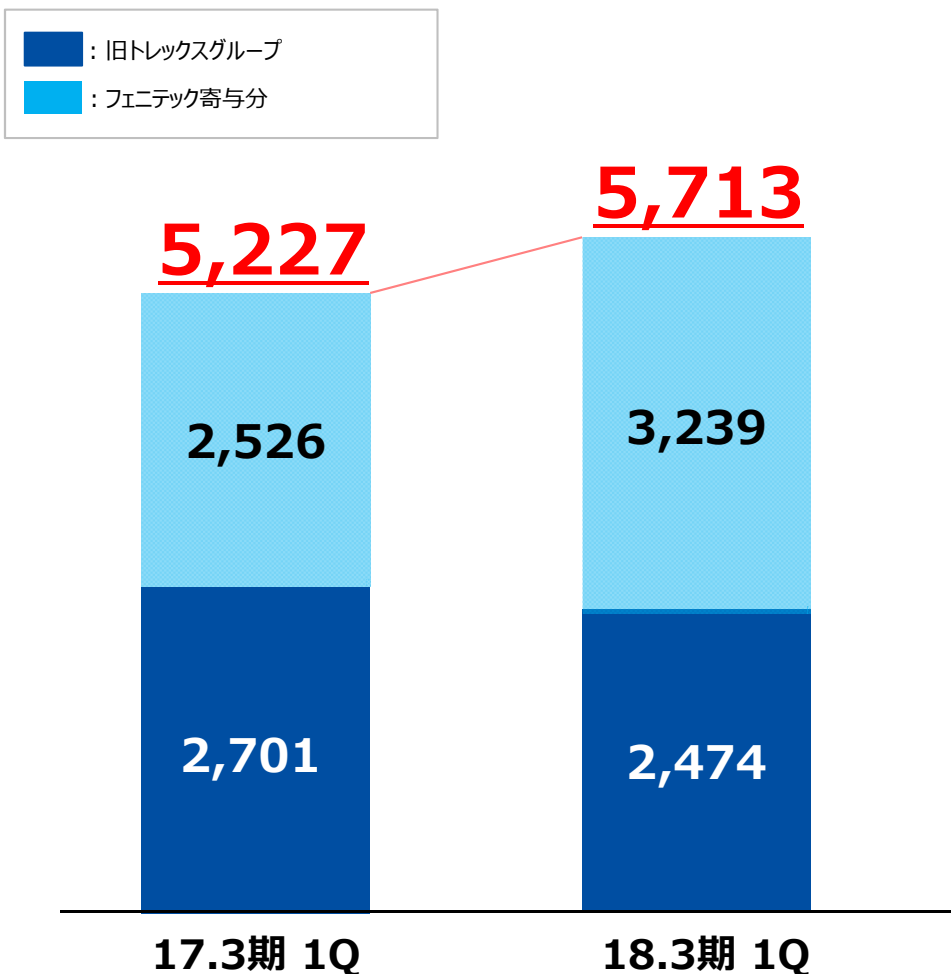
(単位：百万円)

科目	17.3期 1Q実績	18.3期 1Q実績	対前年同期比 増減率
売上高	5,227	5,713	9.3%
営業利益	204	455	123.1%
営業利益率	3.9%	8.0%	4.1pt
経常利益	▲384	465	-
親会社株主に 帰属する四半期純利益 (*1)	2,209	234	▲89.4%
EPS (円)	221.75	25.87	▲88.3%
海外売上高比率 (*2)	67.2%	72.0%	▲ 4.8pt
平均為替レート (1\$=)	¥109.1	¥111.6	-
減価償却費	260	221	▲15.0%
設備投資	387	137	▲64.6%

(\*1) 2017年3月期1Qは、フェニテック子会社化等による特別利益が発生し大きな利益となりました。

(\*2) 海外売上高比率：外貨建て売上比率

(単位：百万円)



## ➤ 旧トレックスグループ

- 国内販売が伸びず減収
- 重点分野（産・車）は堅調に推移
- PCやAV等向けの低調が続く

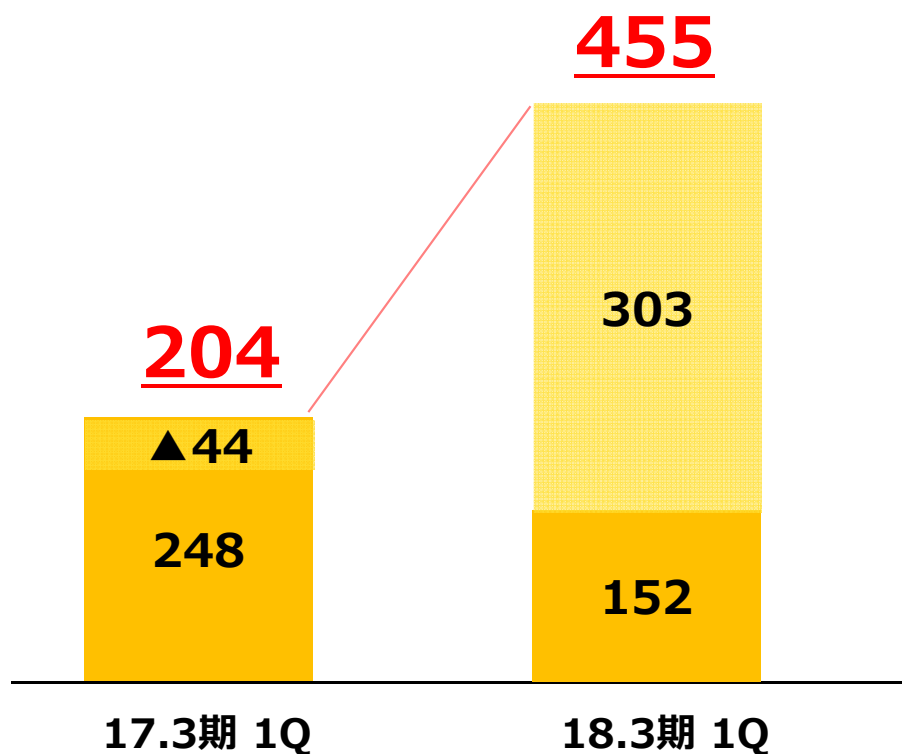
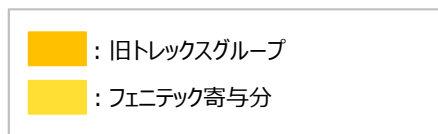
## ➤ フェニテック

- 北米の顧客の受注が継続して好調
- 国内は堅調
- 後半は慎重な見積もり

(単位：百万円)

	17.3期 1Q	18.3期 1Q	対前年同期比増減率
売上高	5,227	5,713	9.3%

(単位：百万円)



## ➤ 旧トレックスグループ

- 国内販売の不振が影響
- 高収益製品の数量が伸びず
- 減収に伴う減益となる

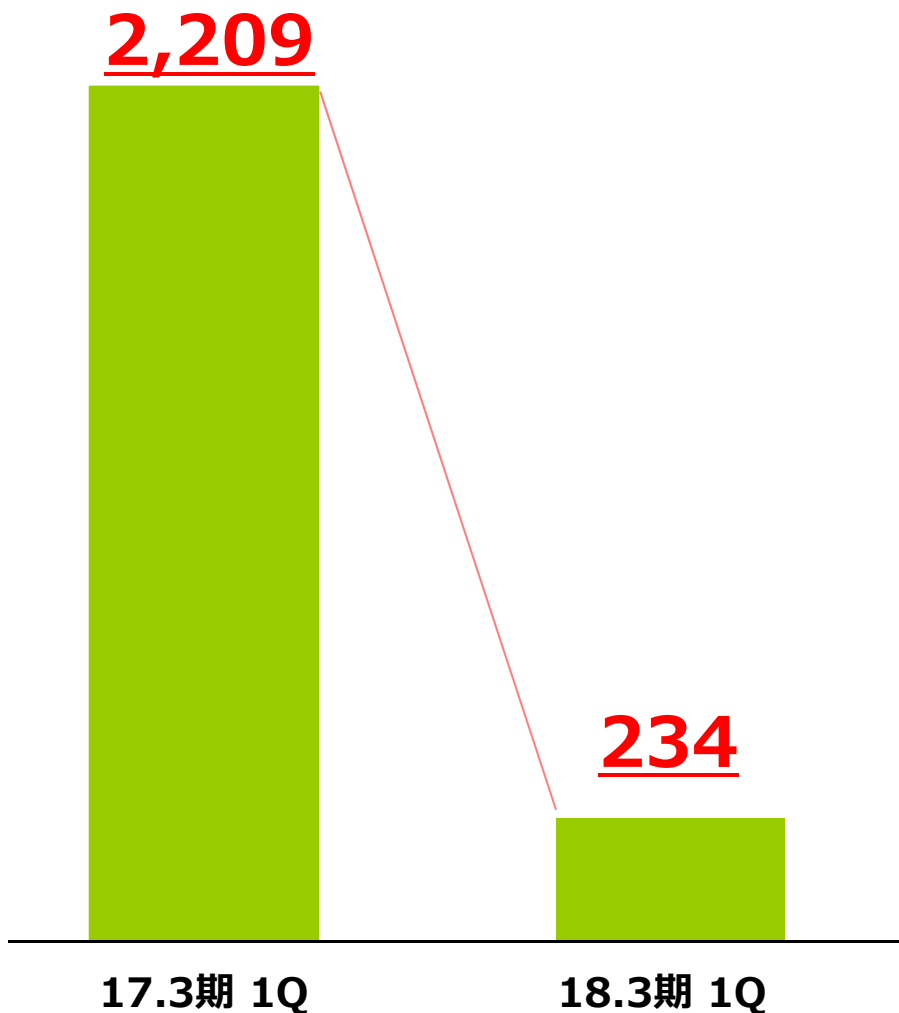
## ➤ フェニテック

- 北米での受注数好調による増収増益でアップ
- 北米以外も堅調
- 後半は慎重な見積もり

(単位：百万円)

	17.3期 1Q	18.3期 1Q	対前年同期比増減率
営業利益	204	455	123.1%

(単位：百万円)



2017年3月期 1Qは、フェニテック子会社化等による特別利益が発生し大きな利益となったが、あくまで一時利益であり、2018年3月期 1Qは、前年の特別利益を除けば実質増益。

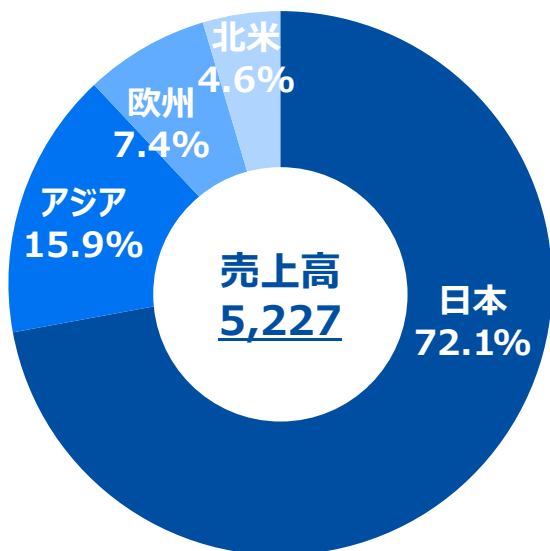
(単位：百万円)

	17.3期 1Q	18.3期 1Q	対前年同期比増減率
四半期純利益	2,209	234	▲89.4%

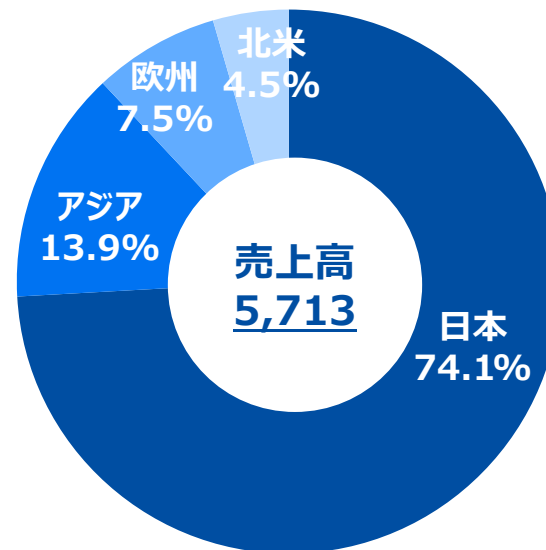


# 2018年3月期 第1四半期業績 ～地域別売上高（トレックス・セミコンダクター連結）

TOIREX



17.3期1Q実績



18.3期1Q実績

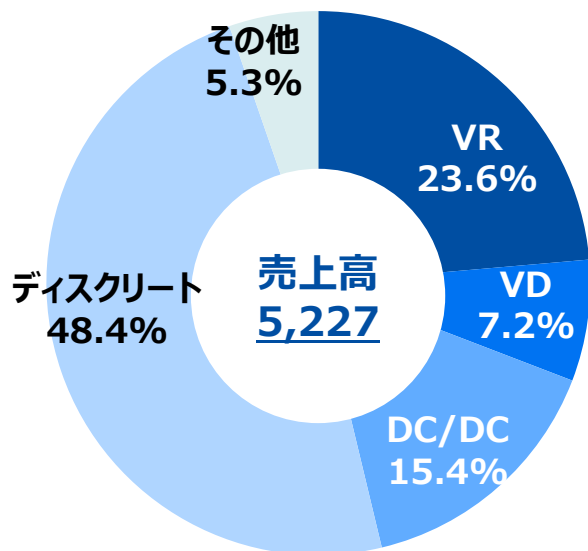
(単位：百万円)

地域 (D-in)	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	D-in 売上高	構成比	D-in 売上高	構成比	
日本	3,767	72.1%	4,236	74.1%	12.5%
アジア	829	15.9%	793	13.9%	▲4.3%
欧州	388	7.4%	426	7.5%	9.8%
北米	241	4.6%	257	4.5%	6.6%
平均為替レート (1\$=)	109.1円		111.6円		—

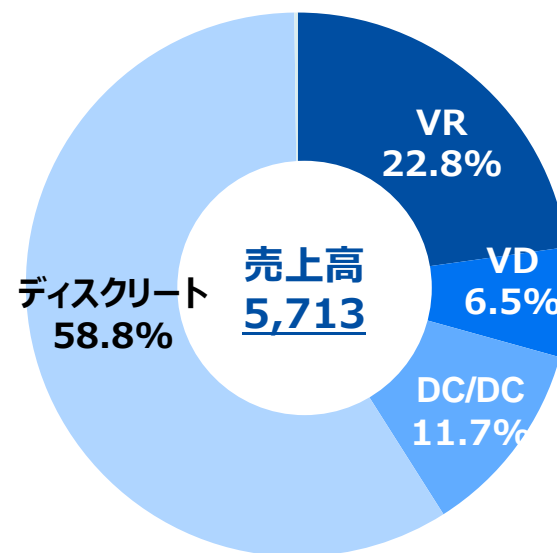
D-in 売上高：デザイン・イン・ベース売上高。当社の製品を搭載した製品が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域をベースとした売上高  
フェニテックセミコンダクターは日本に含まれます。

# 2018年3月期 第1四半期業績 ～品種別売上高（トックス・セミコンダクター連結）

TOIREX



17.3期1Q実績



18.3期1Q実績

(単位：百万円)

品種	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
VR	1,235	23.6%	1,303	22.8%	5.5%
VD	378	7.2%	374	6.5%	▲1.1%
DC/DC	806	15.4%	665	11.7%	▲17.4%
ディスクリート	2,529	48.4%	3,358	58.8%	32.8%
その他	277	5.3%	10	0.2%	▲96.0%

(単位：百万円)

科目	17年3月期末	18.3期 1Q	対前期末増減
資産	25,209	24,972	▲237
負債	9,611	9,152	▲459
純資産	15,597	15,819	222

## <参考> キャッシュ・フロー関連指標の推移

科目	17年3月期末	18.3期 1Q	対前期末増減
有利子負債	6,222	6,132	▲90
自己資本比率	45.3%	46.2%	0.9pt
D/Eレシオ	0.56	0.54	▲0.02

**トレックス／フェニテック 各単体**

# 2018年3月期 第1四半期業績 ～地域別売上傾向（旧トレックスGのみ）

TOIREX

- 主に産業機器、車載機器向けの売上が堅調に推移しました。

## 日本

- 依然としてAV分野やデジタル機器が低調のまま
- 産業機器、車載機器分野は堅調に推移
- 主力のDC/DCは堅調な販売がある

## アジア

- 産業機器、デジタル家電が好調、P C機器、通信機器が低調
- その他（ディスクリット等）の販売が最も多い地域

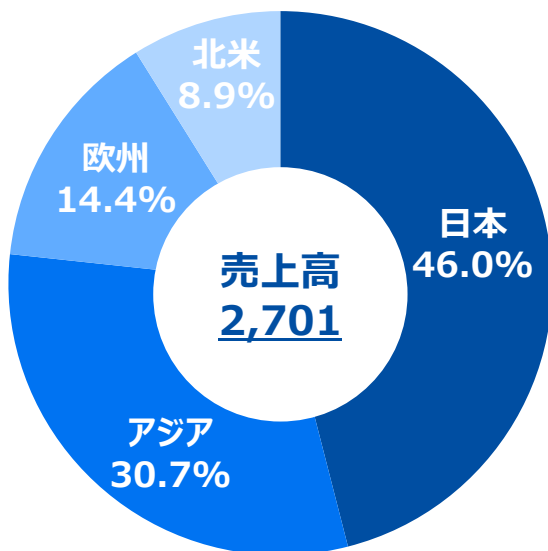
## 欧州

- 産業機器分野が好調、デジタル家電分野が低調
- VRの割合が50%弱

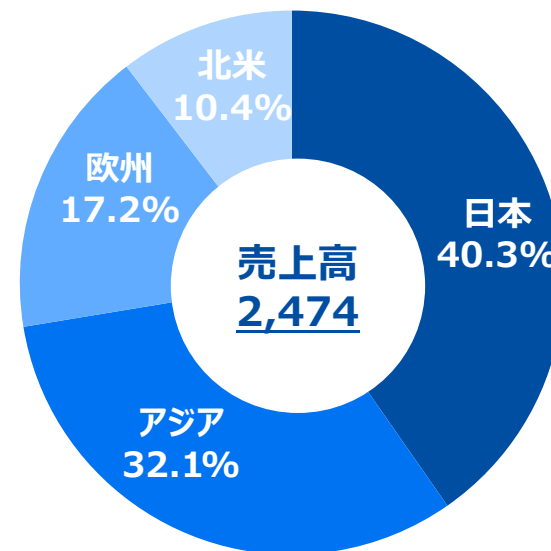
## 北米

- 産業機器分野が
- 特定の顧客の動向の影響を受けやすい

# 2018年3月期 第1四半期業績 ～地域別売上高（旧トレックスGのみ）



**17.3期1Q実績**



**18.3期1Q実績**

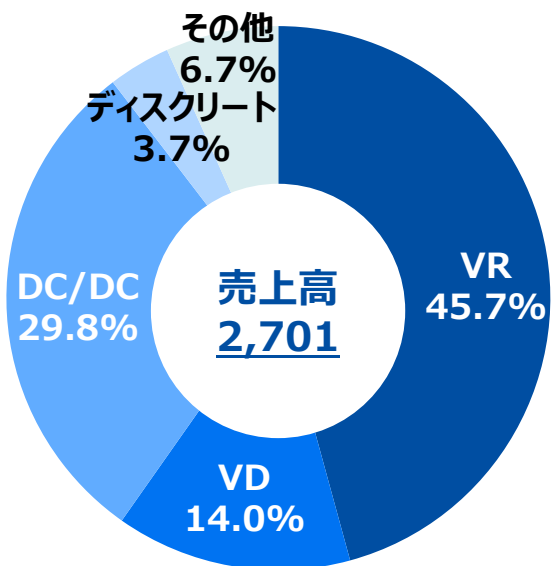
(単位：百万円)

地域 (D-in)	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	D-in 売上高	構成比	D-in 売上高	構成比	
日本	1,241	46.0%	997	40.3%	▲19.7%
アジア	829	30.7%	793	32.1%	▲4.3%
欧州	388	14.4%	426	17.2%	9.8%
北米	241	8.9%	257	10.4%	6.6%
平均為替レート (1\$=)	109.1円		111.6円		—

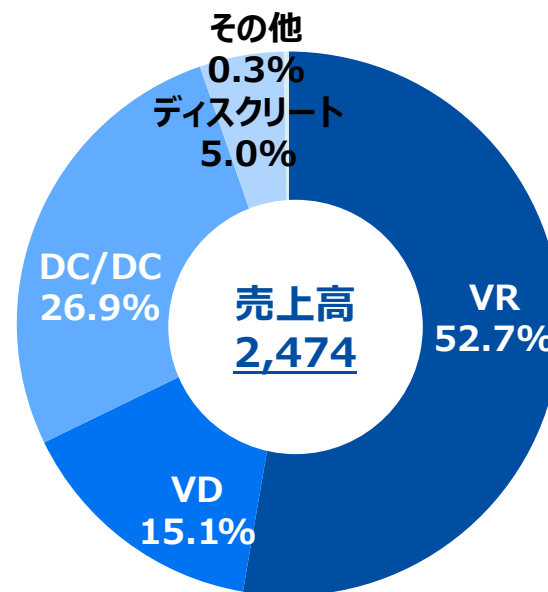
D-in 売上高：デザイン・イン・ベース売上高。当社の製品を搭載した製品が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域をベースとした売上高

# 2018年3月期 第1四半期業績 ～品種別売上高（旧トレックスGのみ）

TOIREX



**17.3期1Q実績**



**18.3期1Q実績**

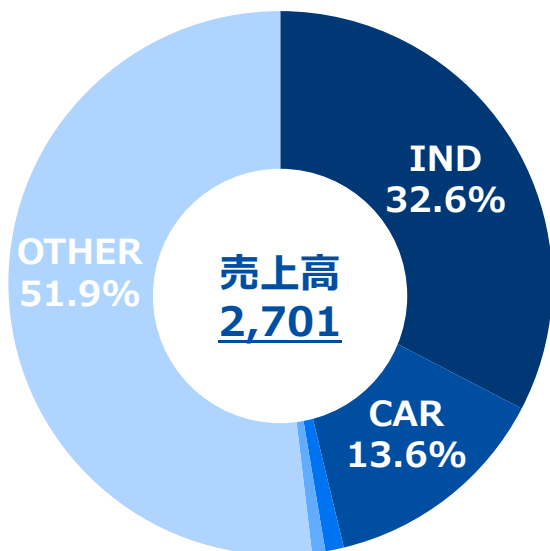
(単位：百万円)

品種	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
VR	1,235	45.7%	1,303	52.7%	5.5%
VD	378	14.0%	374	15.1%	▲1.1%
DC/DC	806	29.9%	665	26.9%	▲17.4%
ディスクリート	99	3.7%	124	5.0%	24.6%
その他	181	6.7%	6	0.3%	▲96.3%

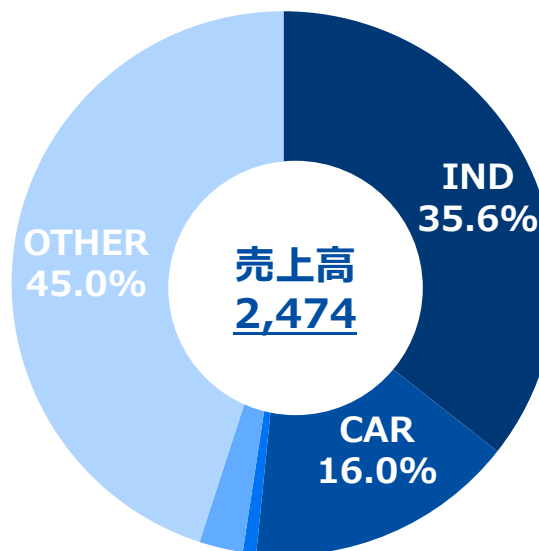
# 2018年3月期 第1四半期業績

## ～アプリケーション別売上高（旧トレックスGのみ）：参考値

TOIREX



17.3期1Q実績



18.3期1Q実績

(単位：百万円)

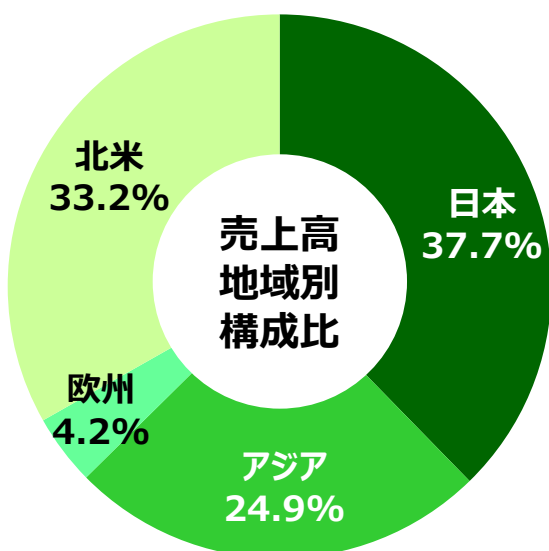
アプリケーション	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
IND 産業機器	881	32.6%	880	35.6%	▲0.1%
CAR 車載機器	367	13.6%	395	16.0%	7.6%
MED 医療機器	30	1.1%	20	0.8%	▲33.3%
WEA ウェアラブル機器	22	0.8%	64	2.6%	190.9%
OTHER その他機器	1,399	51.9%	1,113	45.0%	▲20.4%

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

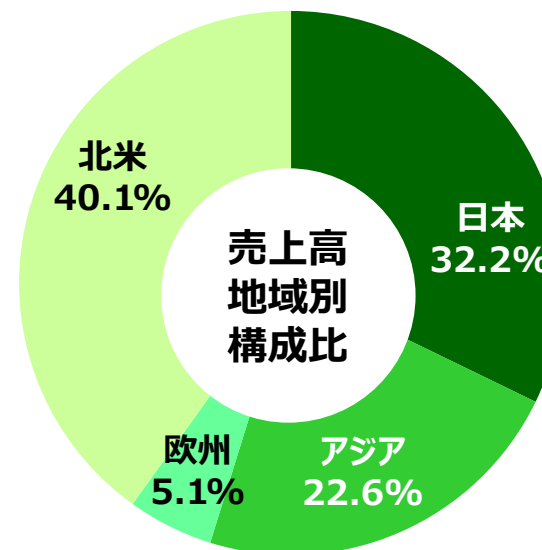


# 2018年3月期 第1四半期業績 ～地域別売上高（フェニテックのみ）

PHENITEC  
SEMICONDUCTOR



**17.3期1Q実績**



**18.3期1Q実績**

※ 顧客の所在地別に区分しています。

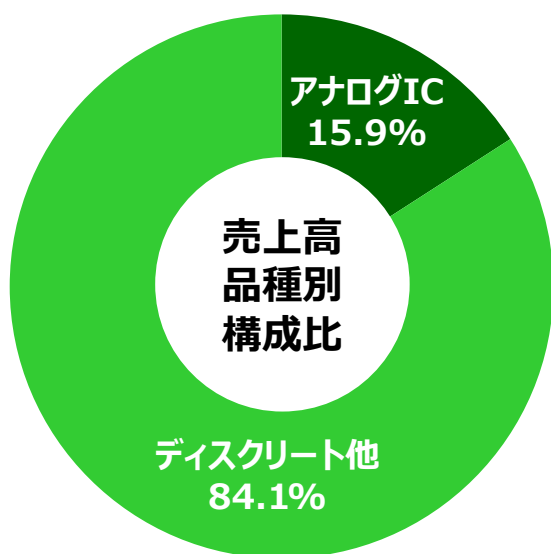
(単位：百万円)

地域（顧客）	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
日本	1,090	37.7%	1,160	32.2%	6.4%
アジア	720	24.9%	815	22.6%	13.2%
欧州	120	4.2%	182	5.1%	51.7%
北米	960	33.2%	1,442	40.1%	50.2%
平均為替レート (1\$=)	109.1円		111.6円		

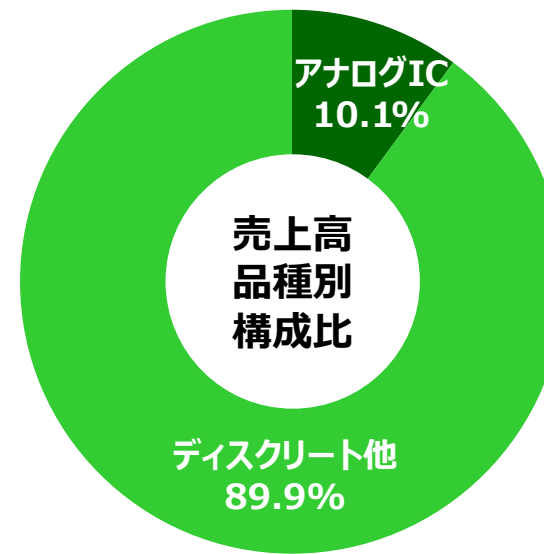
※注：日本には、トレックス・セミコンダクター向けの内部取引分を含む

# 2018年3月期 第1四半期業績 ～品種別売上高（フェニテックのみ）

PHENITEC  
SEMICONDUCTOR



**17.3期1Q実績**



**18.3期1Q実績**

(単位：百万円)

品種	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
アナログIC ※1	460	15.9%	364	10.1%	▲20.9%
ディスクリート他 ※2	2,430	84.1%	3,235	89.9%	33.1%

※1 バイポーラ, CMOSを含む

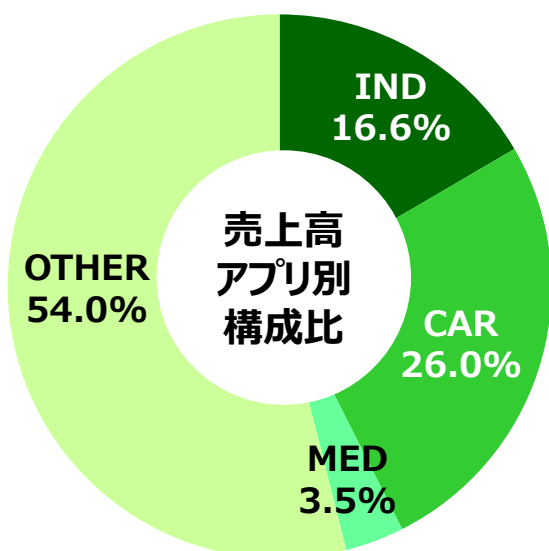
※2 ダイオード, IGBT, SJ-MOS, PMOS, その他ディスクリート等を含む

※注：トレックス・セミコンダクター向けの内部取引分を含む

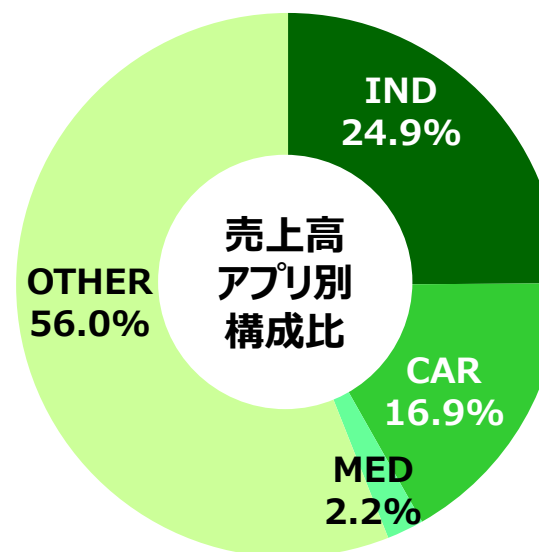
# 2018年3月期 第1四半期業績

## ～アプリケーション別売上高（フェニテックのみ）：参考値

PHENITEC  
SEMICONDUCTOR



17.3期1Q実績



18.3期1Q実績

(単位：百万円)

アプリケーション	17.3期 1Q		18.3期 1Q		対前年同期比 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
IND 産業機器	480	16.6%	896	24.9%	86.7%
CAR 車載機器	750	26.0%	609	16.9%	▲18.8%
MED 医療機器	100	3.5%	80	2.2%	▲20.0%
OTHER その他機器	1,560	54.0%	2,015	56.0%	29.2%

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

トレックス・セミコンダクター向けの内部取引分を含む

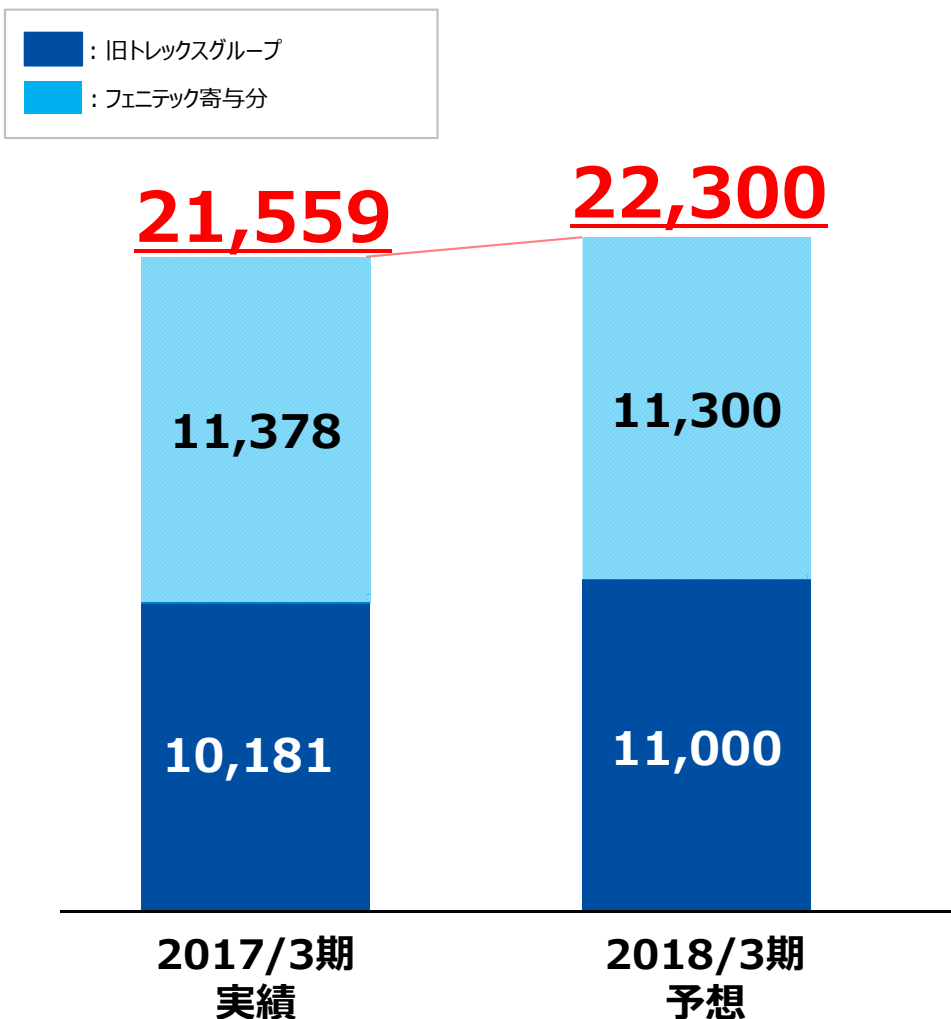
# 2018年3月期 業績予想

(単位：百万円)

科目	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想	対前年増減率
売上高	21,559	22,300	3.4%
営業利益	1,251	1,400	11.9%
営業利益率	5.8%	6.3%	0.5 pt
経常利益	905	1,300	43.6%
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,930	750	▲74.4%
EPS (円)	302.79	77.49	▲74.4%
海外売上高比率 (*)	71.9%	67.6%	▲4.3 pt
平均為替レート (1\$=)	¥108.9	¥110.0	-
減価償却費	1,219	1,131	▲6.0%
設備投資	988	1,257	27.2%
ROE	26.3%	6.3%	▲20.0pt

(\*) 海外売上高比率：外貨建て売上比率

(単位：百万円)



## ➤ 旧トレックスグループ

- 重点分野（産・車）は堅調に推移の見通し
- 国内販売は後半に回復の見通し
- 海外は堅調に推移

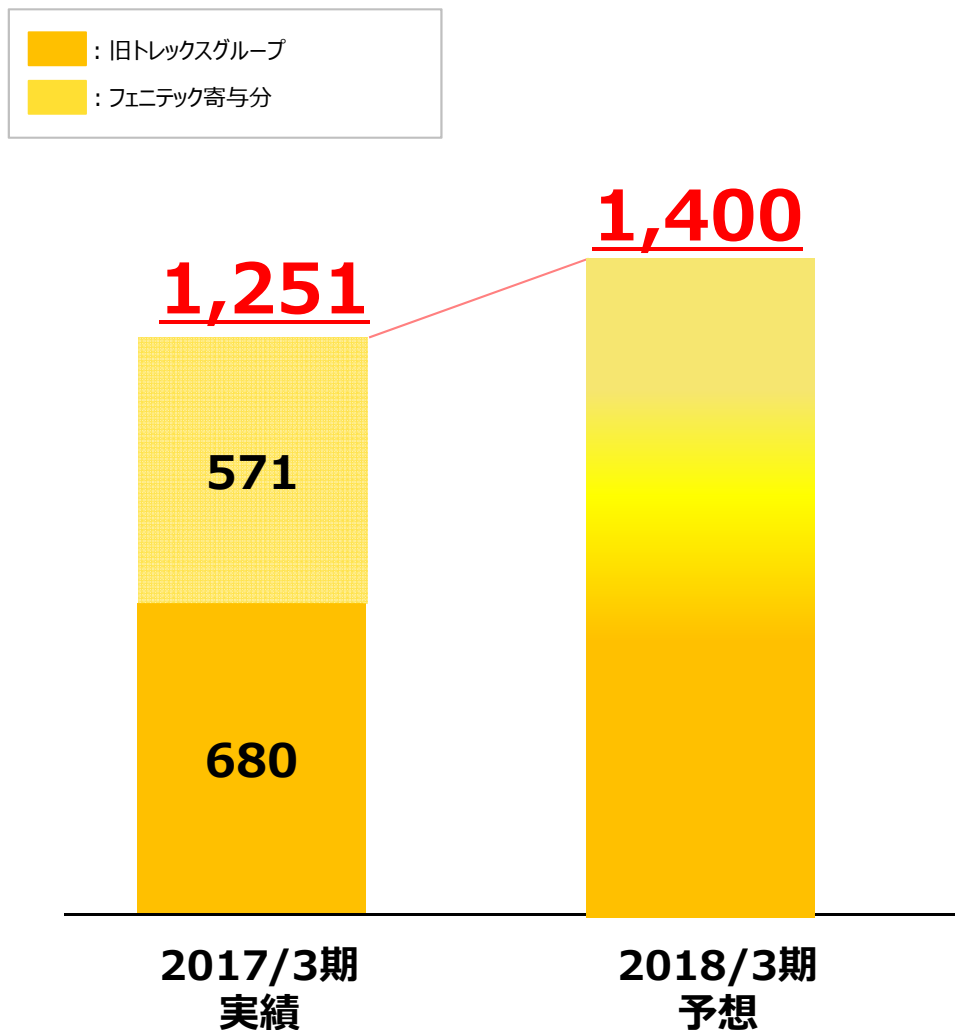
## ➤ フェニテック

- 2018年3月期前半は、国内と北米が堅調な見通し
- 後半は慎重な見積もり

(単位：百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 通期予想	対前年増減率
売上高	21,559	22,300	3.4%

(単位：百万円)



## ➤ 旧トレックスグループ

- 高収益分野へのシフトを推進
- 高収益製品の販売を強化
- 下期にアップを見込む

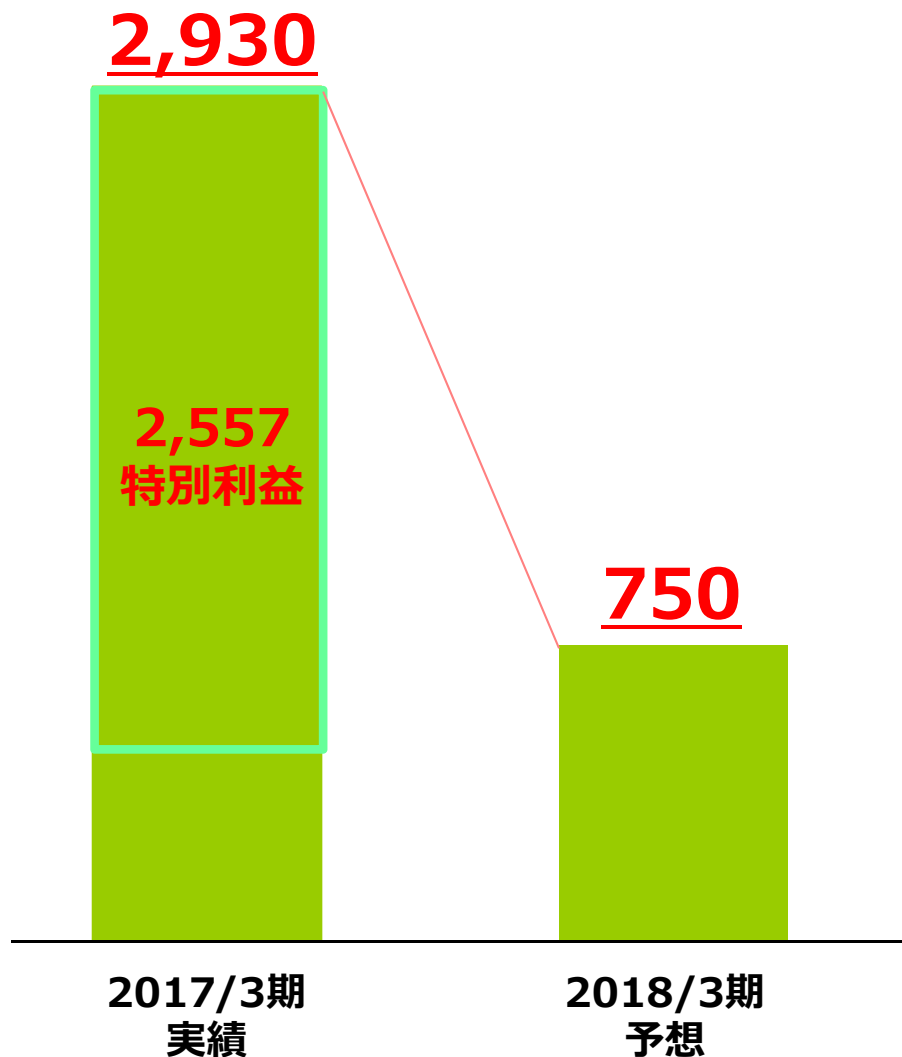
## ➤ フェニテック

- 受注回復による稼働率アップで収益性が向上
- 国内と北米向けが好調
- 後半は慎重な見積もり

(単位：百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 通期予想	対前年増減率
<b>営業利益</b>	<b>1,251</b>	<b>1,400</b>	<b>11.9%</b>

(単位：百万円)



2017年3月期は、フェニテック子会社化等による特別利益が発生し大きな利益となったが、あくまで一時利益であり、2018年3月期は、売上増加による営業利益部分で実質、昨年度より増益を予想。

(単位：百万円)

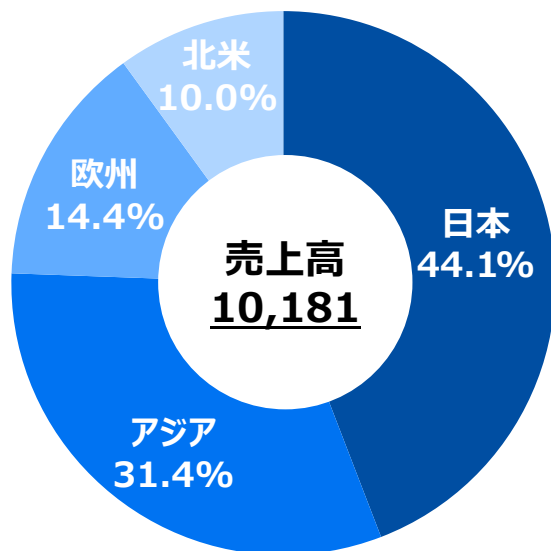
	2017年3月期 実績	2018年3月期 通期予想	対前年増減率
当期純利益	2,930	750	▲74.4%



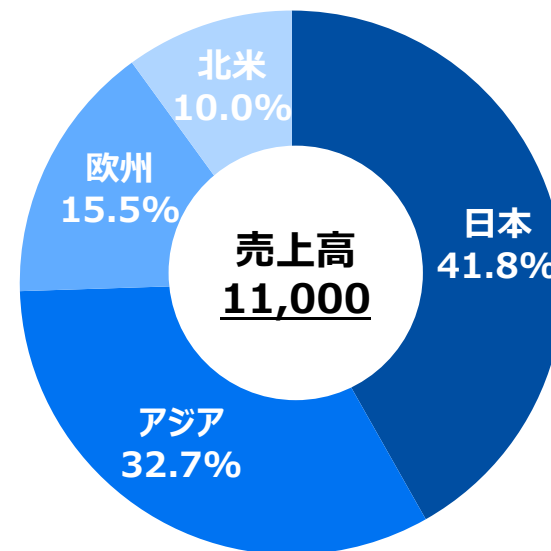
# 2018年3月期 業績予想 内訳

# 2018年3月期 業績予想 ～地域別売上高（旧トレックスGのみ）

TOIREX



2017年3月期 実績



2018年3月期 予想

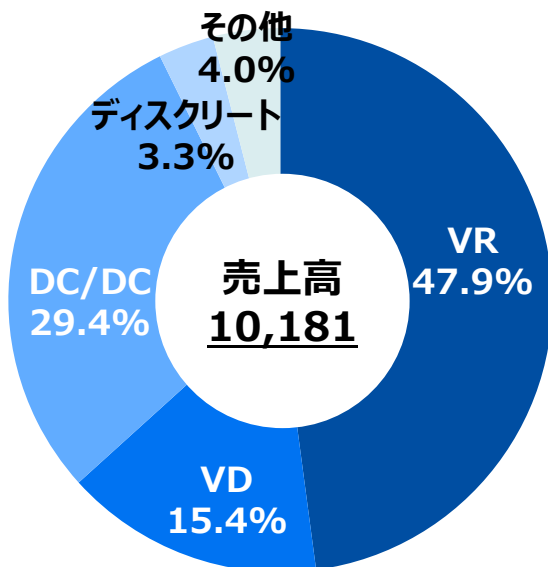
(単位：百万円)

地域 (D-in)	2017年3月期 実績		2018年3月期 予想		対前年 増減率
	D-in 売上高	構成比	D-in 売上高	構成比	
日本	4,489	44.1%	4,600	41.8%	2.5%
アジア	3,198	31.4%	3,600	32.7%	12.6%
欧州	1,471	14.4%	1,700	15.5%	15.6%
北米	1,022	10.0%	1,100	10.0%	7.6%
平均為替レート (1\$=)	108.9円		110.0円		—

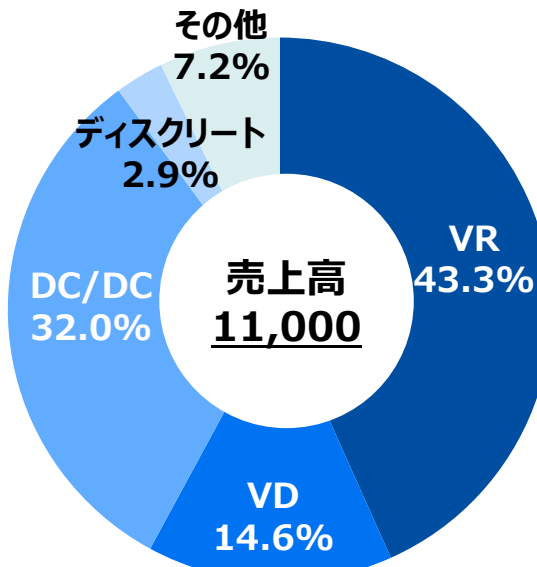
D-in 売上高：デザイン・イン・ベース売上高。当社の製品を搭載した製品が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域をベースとした売上高

# 2018年3月期 業績予想 ～品種別売上高（旧トレックスGのみ）

TOIREX



2017年3月期 実績



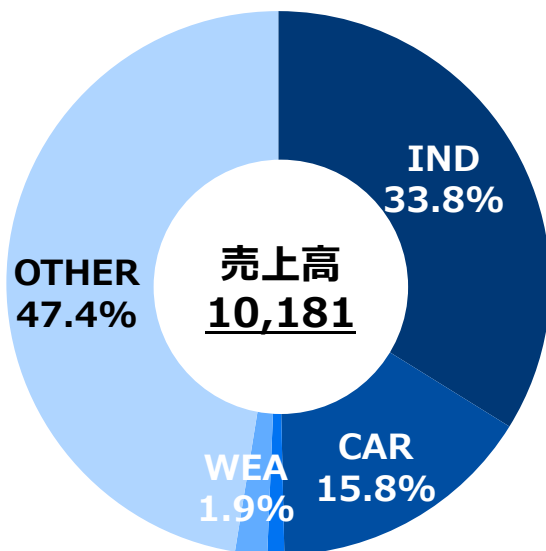
2018年3月期 予想

(単位：百万円)

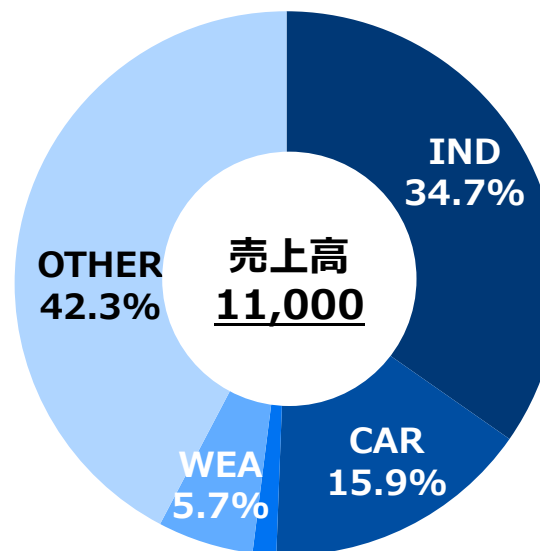
品種	2017年3月期 実績		2018年3月期 予想		対前年 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
VR	4,872	47.9%	4,760	43.3%	▲2.3%
VD	1,564	15.4%	1,610	14.6%	2.9%
DC/DC	2,997	29.4%	3,520	32.0%	17.5%
ディスクリート	340	3.3%	320	2.9%	▲5.9%
その他	407	4.0%	790	7.2%	94.1%

# 2018年3月期 業績予想

## ～アプリケーション別売上高（旧トレックスGのみ）：参考値



2017年3月期 実績



2018年3月期 予想

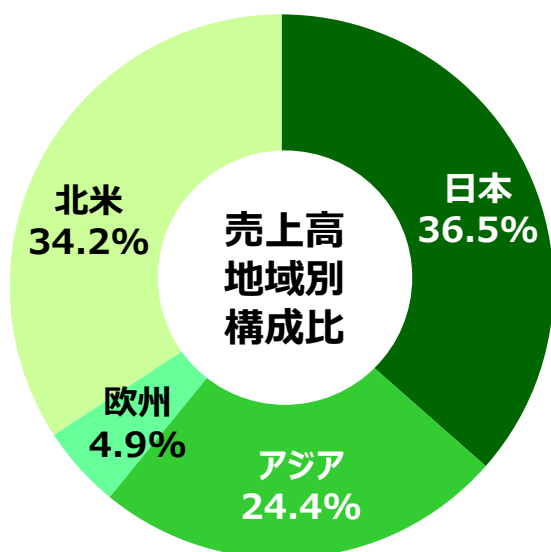
(単位：百万円)

アプリケーション		2017年3月期 実績		2018年3月期 予想		対前年 増減率
		売上高	構成比	売上高	構成比	
IND	産業機器	3,444	33.8%	3,820	34.7%	10.9%
CAR	車載機器	1,608	15.8%	1,750	15.9%	8.8%
MED	医療機器	106	1.0%	150	1.4%	41.5%
WEA	ウェアラブル機器	197	1.9%	630	5.7%	219.8%
OTHER	その他機器	4,824	47.4%	4,650	42.3%	▲3.6%

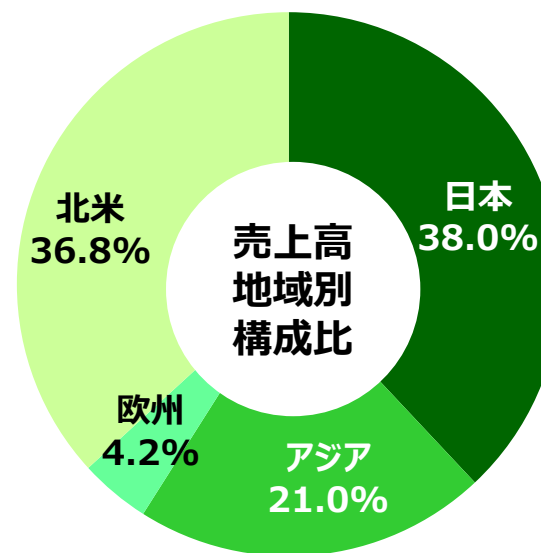
※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

# 2018年3月期 業績予想 ～地域別売上高（フェニテックのみ）

PHENITEC  
SEMICONDUCTOR



2017年3月期 実績



2018年3月期 予想

※ 顧客の所在地別に区分しています。

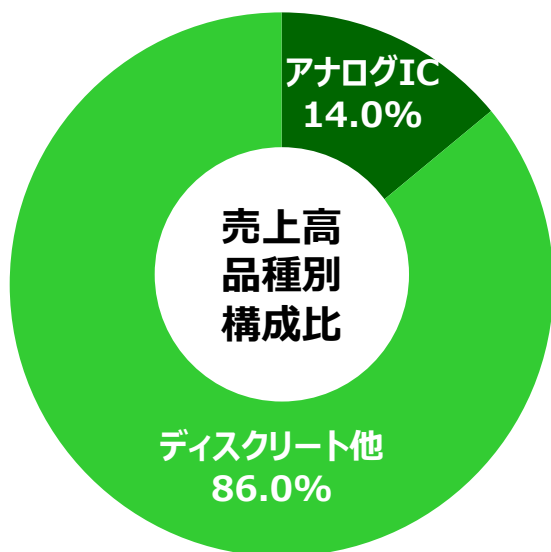
(単位：百万円)

地域（顧客）	2017年3月期 実績		2018年3月期 予想		対前年 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
日本	4,690	36.5%	4,970	38.0%	5.9%
アジア	3,140	24.4%	2,750	21.0%	▲12.4%
欧州	630	4.9%	550	4.2%	▲12.1%
北米	4,390	34.2%	4,810	36.8%	6.9%
平均為替レート（1\$=）	108.9円		110.0円		—

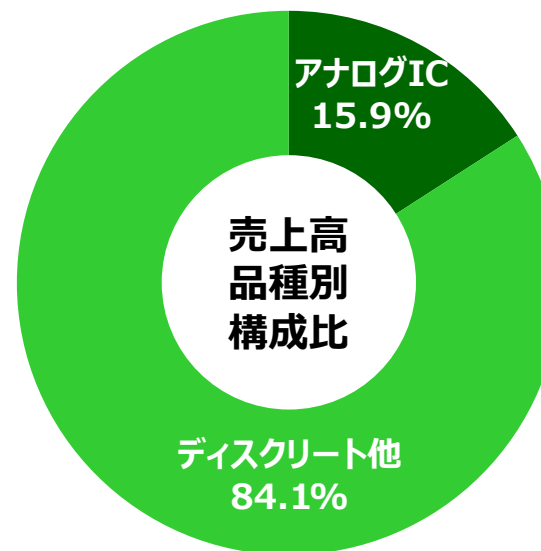
※注：日本には、トレックス・セミコンダクター向けの内部取引分を含む

# 2018年3月期 業績予想 ～品種別売上高（フェニテックのみ）

PHENITEC  
SEMICONDUCTOR



2017年3月期 実績



2018年3月期 予想

(単位：百万円)

品種	2017年3月期 実績		2018年3月期 予想		対前年 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
アナログIC	1,800	14.0%	2,080	15.9%	15.6%
ディスクリート他	11,050	86.0%	11,000	84.1%	▲0.5%

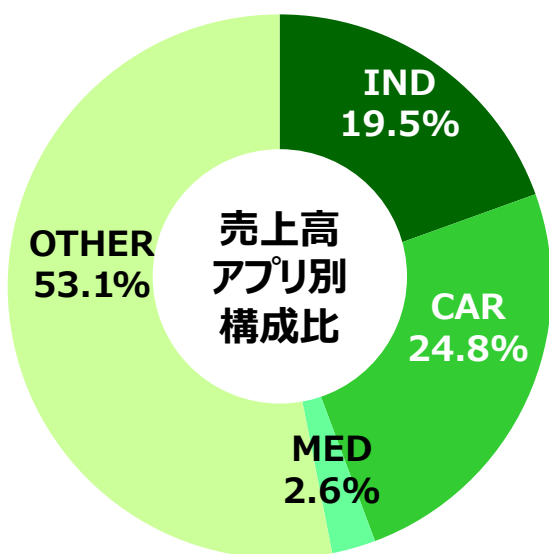
※ 1 バイポーラ, CMOSを含む

※ 2 ダイオード, IGBT, SJ-MOS, PMOS, その他ディスクリート等を含む

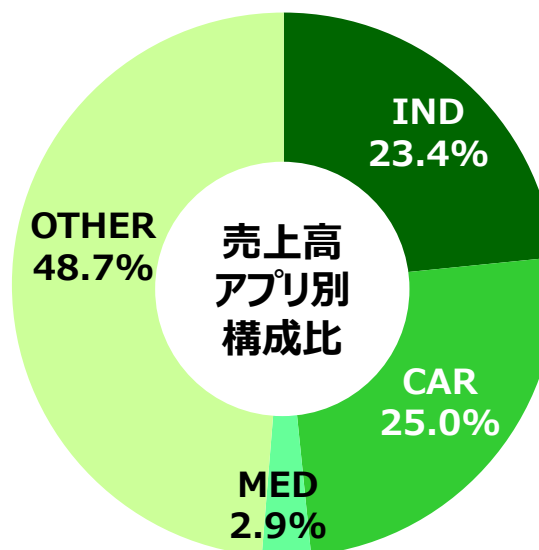
※注：トレックス・セミコンダクター向けの内部取引分を含む

# 2018年3月期 業績予想 ～アプリケーション別売上高（フェニテックのみ）：参考値

PHENITEC  
SEMICONDUCTOR



2017年3月期 実績



2018年3月期 予想

※注：アプリケーションの分類は変更することがあります。

(単位：百万円)

アプリケーション	2017年3月期 実績		2018年3月期 予想		対前年 増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
IND 産業機器	2,510	19.5%	3,060	23.4%	21.9%
CAR 車載機器	3,190	24.8%	3,270	25.0%	2.5%
MED 医療機器	330	2.6%	380	2.9%	15.2%
OTHER その他機器	6,820	53.1%	6,370	48.7%	▲6.7%

※注：トレックス・セミコンダクター向けの内部取引分を含む

# 株主還元



戦略的投資による成長力の向上を図りつつ、当社を取り巻く経営環境並びに中長期の連結業績及び株主資本利益率の水準を踏まえて実施していくことといたします。

配当につきましては、業績水準を反映した利益配分として**連結配当性向20%以上**、安定的かつ継続的な株主還元  
の拡充として**株主資本配当率（D O E）3%程度**を当面の目標として実施してまいります。

1株当たり配当金

基準日	第2四半期末	期末	年間
前期実績	16円00銭	16円00銭	32円00銭
今期 配当予想	16円00銭	16円00銭	32円00銭

これからのトレックス

## これまでの事業

超小型・省電力  
電源ICの  
開発・販売



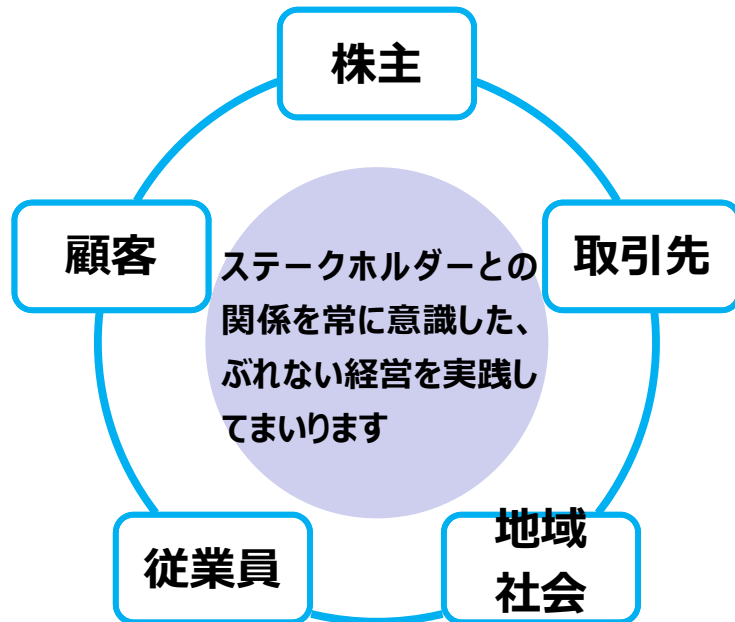
## フェニテック

半導体（ウェハー）  
の製造・販売

私たちの目指す姿、取り組むべき課題は不変です。

## 企業理念

常に豊かな知性と感性を磨き、市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献するとともに、私たちの事業に携わるすべての人々が共に繁栄する。



ステークホルダーとの関係を尊重し、世界に存在感のある企業を目指します。

## 取り組むべき課題

### 集中 攻略

当社グループの強みを活かせる成長性の高い市場として、産業機器・車載機器・医療機器の市場を集中的に攻略する

### 差別化

当社グループの技術力及びノウハウを結集し、技術ロードマップに基づいた「強み」の強化と拡張を図り、差別化された特長のある製品を創造する

### 総合力

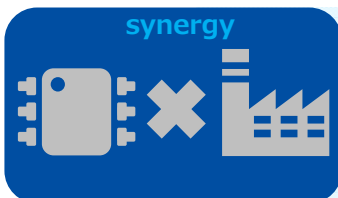
当社グループの企画・開発・購買・生産・品質・販売に係るリソースの緊密な連携を図り、低コスト・高品質の製品を安定供給することを通じて、顧客へ提供する付加価値を高める

### 戦略的 提携

戦略的提携を活用して新たな基盤技術や生産技術を積極的に取り込む

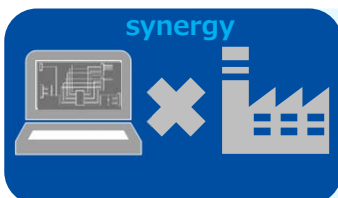
グループ全体でシナジー効果を発揮し、競争力と収益力の向上を目指します。

差別化



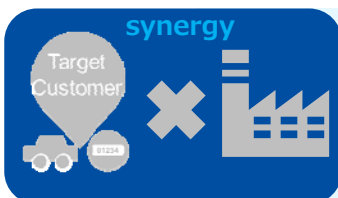
フェニテックの各種製品カテゴリーに関わる技術・知見やオリジナル製品を加えて、両社が協力して開発・販売に取り組むことによって、お客さまへご提供する付加価値を高めてまいります。

総合力



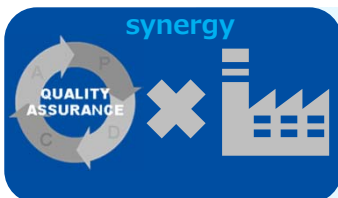
新製品の企画段階から、両社間で製造方法や生産管理手法を含めた協力体制を敷き、開発から製造までを効率よく進めることによって、お客さまへタイムリーに製品をお届けしてまいります。

集中攻略



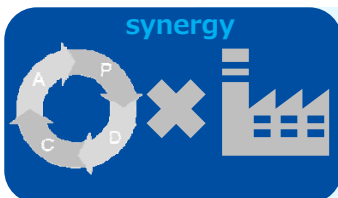
今後当社が開発する産業機器・車載機器向け製品に要する基礎技術の開発、製造キャパシティの整備を協同して進めてまいります。

総合力



両社の保有する品質管理に関わる技術・設備・ノウハウを持ち寄り、各種の認証制度に的確に対応した品質管理・保証体制の強化を図ってまいります。

総合力



重複する工程や設備投資等を洗い出し、投下資金の効率化を図ってまいります。

**本資料に記載された内容は、2017年8月14日現在において一般的に入手可能な情報と、合理的と判断する一定の前提に基づき、当社が作成したものです。**

**本資料に記載されている当社の中期計画、見通し等に関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。**

**実際の業績は、これらの要素により本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。**

**投資に関するご決定をされる際、本資料のみに全面的に依拠することはお控えいただき、みなさまご自身のご判断でなされるようお願い致します。**

# Appendix 会社紹介



**2014年4月にJASDAQスタンダード市場に上場、その1年後の2015年10月に東証二部に市場変更した、創業22年の半導体メーカーです。**

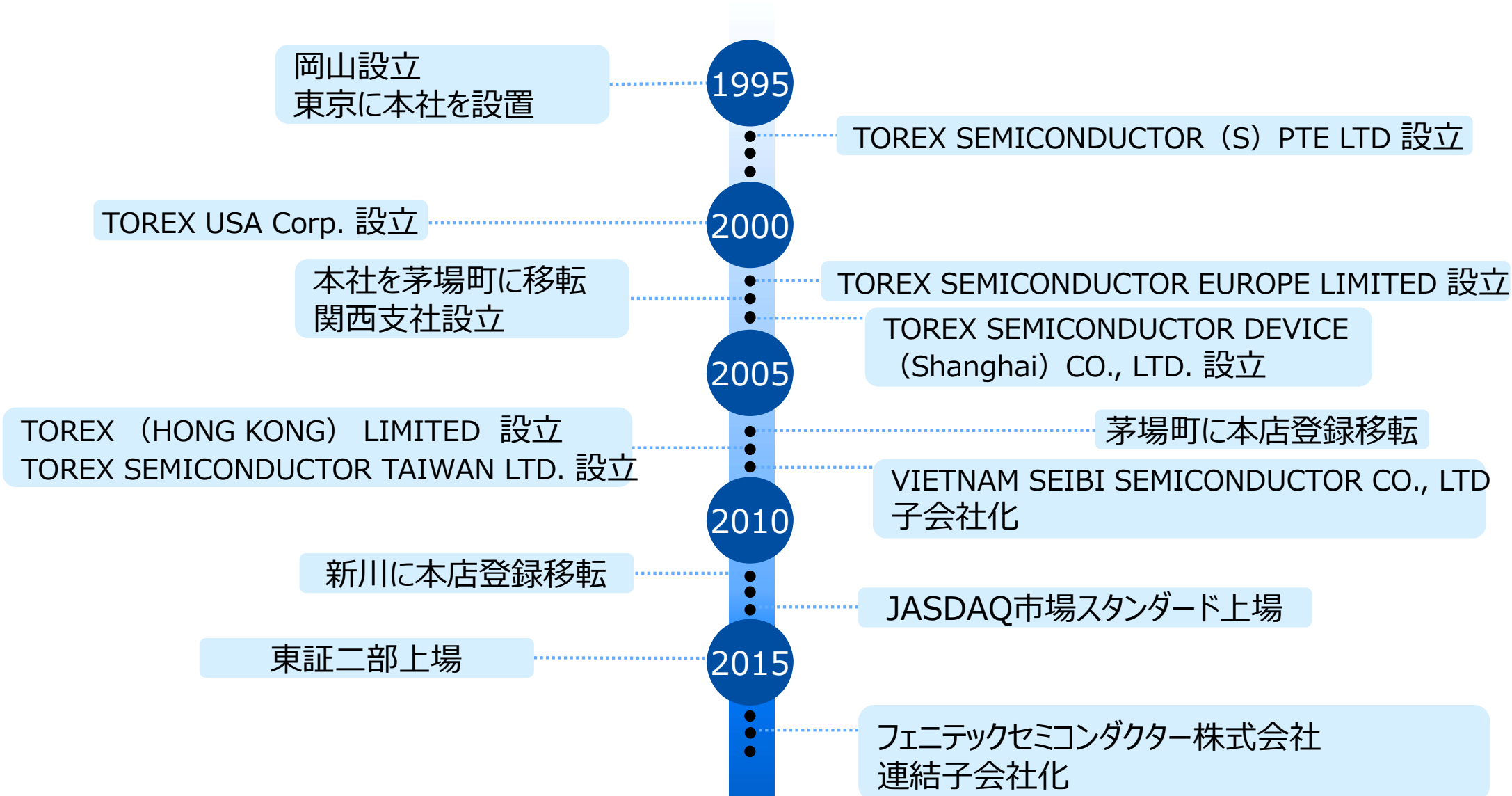
アナログのチカラ  
ABOUT TOREX

所在地	東京都中央区新川1-24-1 エゾ新川永代通りビル
代表者	代表取締役会長 藤阪 知之 代表取締役社長 芝宮 孝司
資本金	18億3817万円（2017年3月31日現在）
事業内容	1.半導体デバイスの開発、設計製造 2.半導体デバイスの販売
従業員数	当社：160名 / グループ <sup>o</sup> ：981名
上場証券取引所 及び上場日	東京証券取引所 市場第二部 2015年10月15日
単元株式数	100株
決算期	3月末日
証券コード	6616
URL	<a href="https://www.torex.co.jp/">https://www.torex.co.jp/</a>

常に豊かな知性と感性を磨き、市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献するとともに、私たちの事業に携わるすべての人々が共に繁栄することを企業の理念とする。



## ●電源IC一筋、**省電力・小型化**の技術でエレクトロニクス産業技術の発展に貢献してきました



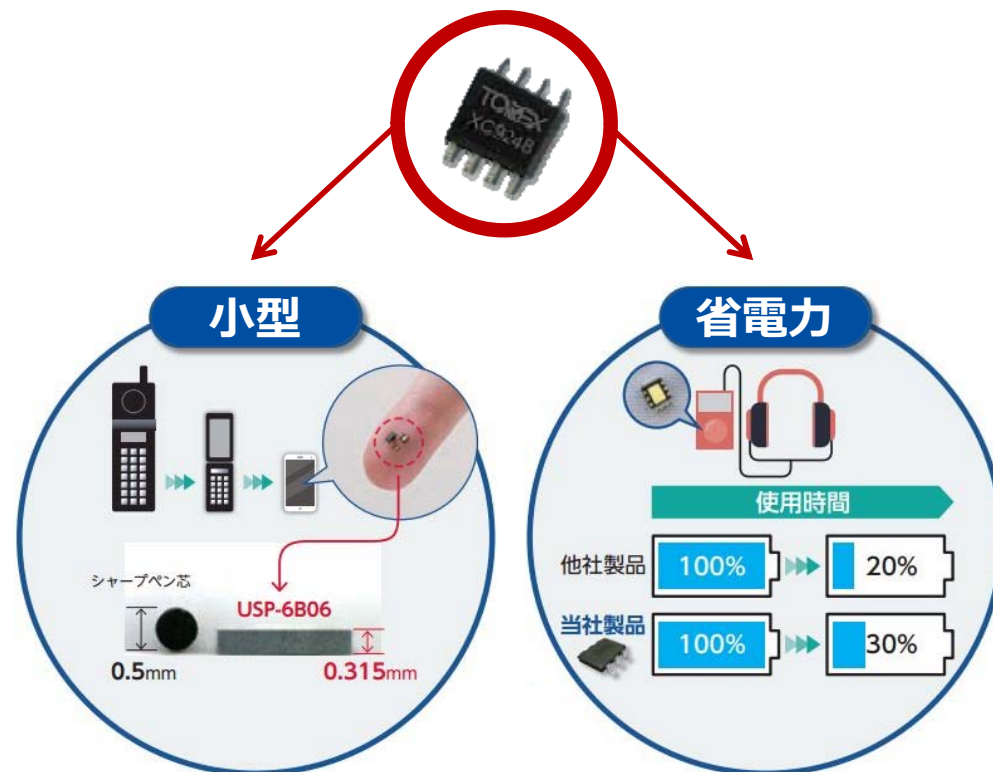
- 世界トップクラスの小型・省電力電源ICを開発・販売しています。

## 電源ICの役割



電子機器の様々な機能を動かすために  
電圧を制御し安定供給する

## TOREXの電源IC

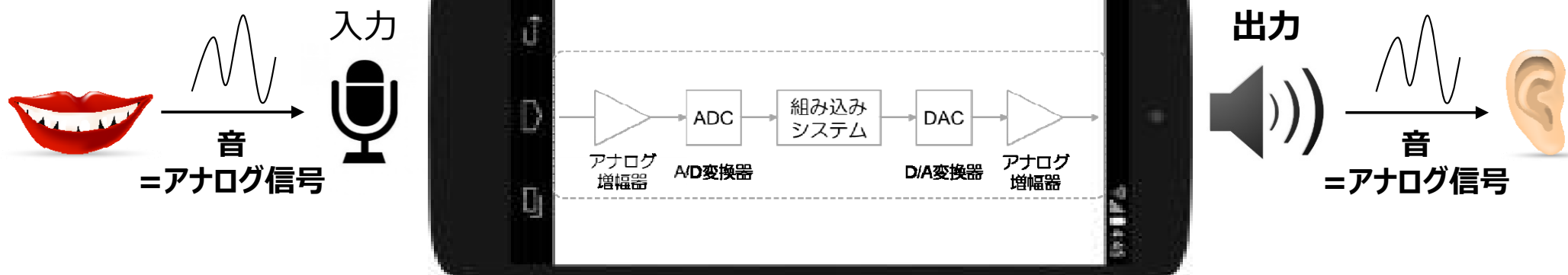


独自の技術で電子機器の  
小型化、省電力化に貢献

- デジタル時代といわれている今でも、なくてはならない存在であるアナログ電源ICに特化しています。

音、温度、電気、磁気、圧力など等、自然界の信号は全てアナログです。デジタル機器の中にも必ずアナログの半導体が搭載されており、デジタル化がどれだけ進んでも、アナログがなくなることは有り得ません。

## 例) スマートフォンの通話機能



**内部はデジタルでも入出力はアナログ**

- 国内に東京本社を含む7拠点、海外6カ国に8つの拠点を設け、世界の需要に対応しています。



# Powerfully Small!

常に豊かな知性と感性を磨き、  
市場に適応した価値ある製品を創出し、  
豊かな社会の実現と  
地球環境の保全に貢献するとともに、  
私たちの事業に携わるすべての人々が  
共に繁栄すること

